

日 時：平成 27 年 3 月 9 日（月）18 時 30 分 ～20 時

場 所：飛鳥会館

対象町会：町居

参加人数：41 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○マイナンバー制度について (市民からの要望・質問) マイナンバー制度が平成 28 年 1 月に実施されるが、セキュリティはどのように考えているか。市としての体制を伺いたい。</p> <p>(市の回答) ・全国民一人一人に番号をつけ、税、年金、福祉の面で番号を統一して使用することで個人の情報を一元化する制度である。情報を一元化する利点もあるが、個人情報漏れることでプライバシーの侵害になる恐れがある。セキュリティについては、国でも考えているが、市としてもセキュリティの委員会を作り、万全の体制で進めている。まだ国の方針もはっきりしていないが、今後は広報紙で周知することとなる。</p>
<p>○コミュニティスクールについて (市民からの要望・質問) 約 10 年前から他県ではコミュニティスクールが行われている。青森県は行っていないので、当然、平川市でも行っていない。もう 10 年が経過しているのに、いつ実施する予定か。実施にあたりメリット・デメリットがあると思うが、どのように考えているか。</p> <p>(市の回答) ・学校に登校できない子どもたちが、世話人のもとへ集まり学習するコミュニティスクール（フリースクール）は、学校になじめず不登校の子どもたちが増加している中、全国できつつあるという状況である。しかし、コミュニティスクールへの通学を学校の単位として認めてもらえるのか、職員の体制等について検討課題がある。 ・県教育委員会でもそこまでは進んでいないため、平川市としてもすぐにはできないが、現在、そのような子どもたちについては、尾上分庁舎に教室を設けて対応している。</p>
<p>○給食費の無料化について (市民からの要望・質問) 給食費未納者がいると聞く。子どもたちが少ないので、所得に関係なく平等になるよう無料にできないか。市政の大きな目玉となるのではないか。</p> <p>(市の回答) ・給食費の無料化は、市の財政を考えるとかなりの負担となる。昨年、消費税が上がった</p>

が、給食費の値上げはせず、増税分を市が負担している。

- ・平川市を子育て最適のまちにするため県内 10 市の中で唯一、第二子からの保育料無料化をしている。平成 26 年度で約 7,000 万円、平成 28 年度で約 8,000 万円かかる。さらに昨年 11 月から小学校就学前までの医療費無料を実施し、来年度からは小中学生は入院に限り無料にする予定である。入院に限定しても約 700 万円かかり、通院までとすると約 4,500～4,600 万円かかるので、入院に限定した。
- ・1 食あたりの給食費は小学生 260 円、中学生 280 円である。現在、食材分のみを給食費で賄っている。学校給食センターは平賀と尾上にあり、合せて約 3 億 1,000 万円の予算ある。そのうち食材費が約 1 億 3,000 万円程度で、その他職員の人件費、光熱水費等は市からの一般財源を充当している。いただいた給食費はすべて食材となっている。
- ・昨今、給食費を無料化する市町村もあると聞いている。生徒数が少なければ給食費も数百万円単位となるが、一度無料にすると継続しなければならないため、財政的に難しいだろう。

○農業政策について

(市民からの要望・質問)

市の農業に対する助成には、認定農業者でなければならないという条件がある。後継者がいない農家は該当しない。後継者がいない農家も希望が持てるようにしてほしい。

(市の回答)

- ・国、県共に担い手育成のため認定農業者を支援している。後継者がいない農家に対しての支援は市単独とならざるを得ず、どのような要望が多いか聞いてから対応しなければならない。

○街路樹（サクラ）の管理について

(市民からの要望・質問)

弘前市からの 2 つの道路（城東、石川方面）にサクラの街路樹がある。細い苗木だったが、今はかなり太くなっている。管理はどうしているのか。

(市の回答)

- ・弘前からの道路は国道や県道なので、国や県が管理している。

○農産物加工センターについて

(市民からの要望・質問)

農産物加工センターの稼働状況や今後の予定を教えてください。今までは試作品を作ることしかできなかったのですが、今後は農家一人でも使え、販売できるようにしてほしい。

(市の回答)

- ・県の農産物加工センターについて、平川市で無償譲渡が受けられるよう交渉中である。平成 27 年度で手続きを終え、来年春から市の 6 次産業化の柱となる加工センターとして稼働させたい。

- ・中にある機械で一般的なものは活用できるが、専門的な機械は免許が必要となるため使用できないだろう。
- ・国の補助で作った建物なので、市内の方へ限定することはできない。市外の方も使うことになるが、使用料に差をつけたい。
- ・建物や中の機械は無償で譲り受けたいと思っているが、土地は旧平賀町で県に売却しているので、買い戻しが必要となる。
- ・農産物加工センターは試験・研究の場なので、そこで作ったものを販売できなかったが、今後は販売を前提として取得したいと考えている。

○町居平賀停車場線の側溝について

(市民からの要望・質問)

町居十文字から大鰐浪岡線へ向かう道路の側溝に蓋がされていない。去年はバスや自動車学校の送迎車が側溝に落ち、危険である。側溝を入れ替えし蓋をすることになると思う。県道なので、県へ要望してほしい。

(市の回答)

- ・町居平賀停車場線は消融雪溝設置の要望があり、県へお願いしている。
- ・融雪溝設置の基本条件は①流水の確保、②流末の確保、③受益者が使用することである。設置となれば下手から工事となる。同じ県の事業に吹上金屋線の工事があり、それと併せて考えなければならず、一挙にできない。側溝を入れ替えなければ、蓋をかけることは無理だろう。順番があるので、ご理解願いたい。

○市街化調整区域の見直しについて

(市民からの要望・質問)

町居は市街化調整区域だが、見直す予定はあるか。市街化調整区域から外れれば家を建てやすくなり、発展もするのではないか。

(市の回答)

- ・市街化調整区域の見直しだが、市街化区域を増やすことはできない。平川市は弘前市と都市計画が一緒なので、人口が増えることが前提でなければ市街化区域を増やせない。
- ・市では、子育て支援で住宅を増やす対策をしている。松崎地区等では調整区域内に緩和区域を設定し、そこを業者が開発している。大規模造成は難しい。平賀駅裏の開発についても、優良農地のため開発はむずかしい。
- ・人口が増えなければ市街化区域を増やせない。弘前市の人口が増え、さらに弘前市の広域都市計画に入っていたので、平成町コミュニティセンター付近を市街化区域に編入できた。今は弘前市で市街化区域を増やしており、平川市が参入できる枠がない。
- ・小規模であれば、市街化調整区域内の緩和区域の宅地化が可能なので、そちらを利用してほしい。

(市民からの要望・質問)

市街化区域を増やせば人口が増えるのではないか。

(市の回答)

- ・仮に借金をし、宅地造成しても確実にすべて売れるという保証がない。皆さんからお預かりした税金について、できるだけ損失を被らない運用が必要になる。
- ・大規模な宅地造成ができないのは、平川二期工事という国の事業に入っているからである。工事終了後8年間は、農地を農地以外のものにするような大規模工事はできない。
- ・小和森小隣に分譲地のように地区計画を立てて開発する手法もあるので、不動産業者や土木業者に相談してみてもどうか。
- ・市街化区域の中にも田はあり、県に行くと「先にそちらを開発しなければならないのではないか」と言われたが、所有者の意向もあり簡単には進まない。
- ・子育て世帯の住宅建築には40万円(市内業者の場合は60万円)を補助している。平成25年度は35件、平成26年度は51件、平成27年度は約60件分の予算をみている。土地がなければ建てられないので、今後も県と協議しながら緩和区域の設定や地区計画を立てていく。ご理解願いたい。

○バイオマス発電について

(市民からの要望・質問)

バイオマス発電所について、一般の方が剪定枝等の木材をいつから持ち込めるのか。

(市の回答)

- ・今すでに間伐材はバイオチップ工場で集めている。りんご剪定枝を集めることについて、1kgにつき2円を市で助成するため、4月からとなる。発電・売電は10月からとなるだろう。発電は(株)津軽バイオマスエナジーで、原材料を供給するのが津軽バイオチップ(株)である。
- ・あわせて経済部では、バイオマス産業都市計画を進めている。国でバイオマス発電の熱を使ってハウス栽培等の農業や軽油の代替燃料等の開発、プラスチックをペレットにする等の事業があるので、それらを取り入れる。前途は厳しいが、これからの時代に再生可能エネルギーは重要である。

○市ホームページ等の運営について

(市民からの要望・質問)

市ホームページと観光キャラクター「ヤーヤくん」のフェイスブックがあるが、担当課はどこか。残念なことに、昨年7月からヤーヤくんのフェイスブックは更新されていない。市ホームページもあまり更新されていない。

冬のねぶたが中止となったが、その前に私個人のフェイスブックに載せたら、何十件もアクセスがあった。一昨年は私のフェイスブックを見て北海道から来た方もいた。近隣市町村では毎日のように更新しており、その市町村を訪れるきっかけとなっているので、もう少し積極的にPRをしてほしい。

(市の回答)

- ・ヤーヤくんのフェイスブックは観光協会が所有権を持っている。実態は市職員が更新しているが、もっと活発に更新すべきという意見を伝える。
- ・市のPR方法には、ホームページやふるさと納税等がある。インターネットを使った情報発信は重要なので、いただいたご意見を参考にし、ホームページ内容の充実、更新について努めたい。
- ・ふるさと納税は1月から内容を充実させた。今回10件位申し込みがあった。特産品競争が過熱しているという声もあるが、税制改正で限度額が変更されるので、市としても物産のPRを行いたい。また、寄附目的の明確化や長崎県平戸市のようにポイント制にする等の取り組みを考えたい。

(市民からの要望・質問)

他県では、食事や交通費をつけず宿泊のみという特典がある。平賀地域にもたくさんいい所があるので、物ではなくそのような考えも特典の一つに加えてはどうか。

(市の回答)

- ・夏のねぶたの棧敷席や市内宿泊施設の宿泊券を金額に応じて特典にするなど、他市町村の例を参考にしたい。

○平賀東中学校通学路のサワラについて

(市民からの要望・質問)

平賀東中の通学路にあるサワラが、除雪ロータリーで削れている。春から中学生が自転車通学するので危ないと思う。早めに対応してほしい。

(市の回答)

- ・平賀東中学校の通学路にあるサワラは、雪の重みで倒れてくることも考えられるので、早く拡幅してほしいと県へ要望していた。測量に入ったところだが、以前と比べ地価がかなり下がっているので地権者に了解いただくことが一番むずかしい。了解いただければ、すぐに事業にとりかかるよう県と交渉中である。
- ・サワラが除雪ロータリーで削られ、枝がむきだしとのことであれば教育委員会と協議するが、サワラは個人の物なので市で勝手に手をかけることはむずかしい。

○ひと・まち・しごと創生について

(市民からの要望・質問)

先日、新聞で少子高齢化対策、ひと・まちづくりのようなもので各市町村がアイデア次第で商品券を出すという記事を見たが、平川市でもやるのか。

(市の回答)

- ・ふるさと創生は、7月から12月まで「プレミアム商品券」を発行し、20%のプレミアムを付ける。1万円で1万2千円分の商品券が買える。

- ・福祉灯油事業では、低所得者へ1万円分の灯油チケットを出している。様々な消費喚起型の事業を行うが、国からは8,900万円ほどきているので、市で上乘せしている。
- ・地方創生の先行投資型は、国から約5,200万円がくるので、商店街活性化やねふたの女子囃子隊、世界一の扇ねふたのミニチュア版を作り、10市大祭典のパレードへ参加できるようにしたい。また、平賀駅前から市役所までの街灯をLED化する予定である。

○駅前駐車場について

(市民からの要望・質問)

商工会で管理している駅前駐車場が、冬になると車止めが雪に埋もれ、履物屋の壁に自動車がぶつかり、穴があいている。市で所有する土地ではないか。誰がやったかわからず壁を修理しなければならないので、車止めを高いものに変えてほしい。

(市の回答)

- ・駐車場は市の所有だが、ふれあいタウンに管理を委託している。以前、車止めをつけたが、雪を想定していなかったので考える。

○ふるさと納税について

(市民からの要望・質問)

今年からりんごが特産品となっている。去年のふるさと納税の特産品のランキングを見ると、りんごがトップだった。長野県等がりんごを特産品にしており、平川市では扱っていなかったためショックを受けた。ぜひ今年からは全国にアピールしてほしい。

市のホームページを見ると、りんごを出しているのは、広船アップルクラブとJA津軽みらいだけである。市内にはりんご農家がいっぱいいるので、もっと若い生産者が参加できないか。平川市はいいりんごを作っている人が多く、海外からも評価されている。若い人たちが楽しんでりんご作りをし、やりがいがあるようにしてほしい。

(市の回答)

- ・ふるさと納税は、平成25年度が7件58万円と少なかったなので、何とかしようと検討した。
- ・今、広船アップルクラブとJA津軽みらいのみだが、限定しているわけではなく、案内を様々な所に出している。今後も地域の特徴あるものを特産品として出してもらいたい。そのかわり品質に責任はもってほしい。
- ・ふるさと納税のポータルサイトへ掲載もしている。また、総務課で募集しているので写真データをつけて応募してほしい。品物はりんごだけでなく、様々なものを対象としている。生産者が工夫を凝らし、自信のある物を出してほしい。
- ・市内農業者、民間会社でもいいので、平川市をPRできるようなものであれば応募受付中である。値段設定等詳しくは要綱を確認いただきたい。りんごは平成27年産を予約受付という形でも結構である。よろしく願いいたします。

○職員の接遇・服装について

(市民からの要望・質問)

職員の挨拶が非常に悪い。窓口に行っても見えているのかいないのか、わからない状態である。机の並べ方を変えたらどうか。担当職員が戸惑っている時には上司がサポートすればいいのではないか。帰り際も担当した職員だけ「ご苦労様でした」と挨拶し、近くにいる職員は知らないふりをしている。

市民が来やすい市役所を目指すのであれば、職員の意識改革が必要だと思う。

職員のサンダル履きが多いのも、印象が悪い。見直してもらいたい。

(市民からの要望・質問)

以前、税務課に税金のことで相談に行ったら、職員に本人確認が必要だと言われた。私自身の税金のことで他人が相談するわけがない。マニュアルがあるかもしれないが、常識で判断すべきではないか。

(市の回答)

- ・ 接遇の要綱を作成し職員が実行しているほか、心がけについての紙も全職員に配布し、いつでも見られる状態にするようにしている。しかし、簡単には変わらないと思うので、今の意見を参考にし、時間をかけて取り組んでいく。職員にとって市民の皆さんがお客さんなので、きちんとした意識を持って対応するよう指導する。人によって印象の受け方違うのでゴールはないが、長い時間をかけていく。
- ・ 職員のサンダル履きについて特段注意はしていないが、市民の皆さんにとっていい印象を与えないのであれば、色々な方の意見を聞き、必要であればやめる。事務室内ではサンダルでも外へ出る時は履き替える等の対応が必要だと思うので、できるだけ悪印象を与えないような市役所にしていきたい。

○水路について

(市民からの要望・質問)

今井さんの所にある水路を拡張をしてもらいたい。もう少しU字溝の幅が広ければ下流の方に影響がない。上流から狭いため、雨が降ると水害が起きる。すぐにはできないと思うが、長い目で見て対処してほしい。

(市の回答)

- ・ 町会要望に入っていないようなので、町会内で協議し、町会要望としてあげるようにしてほしい。場所を確認し、長期計画に組み入れるのかすぐに対応しなければならないのか検討する。

○雪置き場について

(市民からの要望・質問)

一昨年からひらかドームの付近の雪置き場には排雪できなくなったが、今年はまた雪置き場を作ってもらえた。今後、運動施設が整備されれば雪置き場として使えなくなるが、他に雪置き場を確保しているか。

(市の回答)

- ・今年度は12月から降雪し、大変だった。市でも除雪費約3億2,000万円を2回専決処分したが、国から1億7,000万円程くるので安心した。
- ・春から運動施設の整備にかかるので雪置き場としない考えだったが、教育委員会と協議し、雪が多く大変だったので今年だけは雪置き場とした。今後は、松崎河川敷の陸上競技場、野球場があった場所は復旧できないため、そこを雪置き場とする予定である。

○除雪について

(市民からの要望・質問)

家が小道の奥にあるが、今年初めて除雪してもらえた。近所の人と市長が変わったからだと感謝している。お礼を申し上げたい。

(市の回答)

- ・市長が変わったからではなく、除雪業者の皆さんのお力によるものである。今年雪は多かったが、降っては消えの状態で、除雪しやすかったこともある。
- ・市民の安全安心のため、通学路や歩道の除雪の徹底や交差点の隅切りは指示した。今後も建設業者やボランティアの方のお力を借りて、できるだけ皆さんの生活に大きな不便がないようにしたい。

○納税貯蓄組合について

(市民からの要望・質問)

市では、納税貯蓄組合を継続して育成する考えはあるか。納税貯蓄組合の意義も薄れてきたので、解散もやむを得ないという考えか。

(市の回答)

- ・納税貯蓄組合に関して、ルールが変わった。収納率向上のためには納税貯蓄組合が欠かせないが、組合への還付金について裁判で違法性があるという判決が出たため、還付金が少なくなり、組合員の旅行等ができなくなった。組合員が減り、存続が難しい地域もみられる。その中でも平川市は県下でも収納率が高く、納税貯蓄組合には感謝している。
- ・平成25年度は83団体があったが、現在は77団体と減ってしまった。その原因は、納税貯蓄組合に対する補助金が少なくなり、積立旅行等には使えなくなったことである。平成10年に神奈川県の上野原市が、小田原市に対し納税貯蓄組合に対する補助金が違法ではないかという訴えを起こした。その後、納税組合法の中で、あくまでも組合の事務費を補うお金でなければ使えないとあるため、旅行や飲食に使うことは違法であるという判決が出たので、全国的に補助金を見直された。金額も低く、会計担当の後継者が不足していること等で維持が難しくなっている。残念ながら、市では補助金を上げることは法的にできないためご理解願いたい。